

令和4年度 福島県富岡町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況（通常分）

通し 番号	事業名	事業 始期	事業 終期	事業概要	総事業費（実績額）		計画（件数等）	実績	事業成果・効果
					（千円）	うち交付金			
1	証明書等発行手続きキャッシュレス導入事業	R4.12	R5.1	新型コロナウイルス感染症対策として、感染リスクを減らすため、町職員と町民等との対面での行政手続きを減らす。そのため、窓口での税証明書等の発行手数料をキャッシュレス決済にし、必要な端末機器を導入する。	199	199	・キャッシュレス決済端末機の購入（1箇所）	・キャッシュレス決済端末機の購入（1箇所）	計画どおりキャッシュレス決済端末機を購入し、手続き時における感染リスクを減らした。
2	必要物品供給事業 （新型コロナウイルス対策物品購入）	R4.6	R4.8	新型コロナウイルス感染症対策として、町が運営する交流サロン2箇所に手指消毒液を配布、設置し、従事者及び来所者の感染防止に努める。	39	39	・手指消毒液の購入（10本）	・手指消毒液の購入（10本）	計画どおり交流サロン2箇所に手指消毒液を配布、設置し、従事者及び来所者の感染リスクを減らした。
3	投票用紙計数器購入事業	R4.6	R4.11	新型コロナウイルス感染症対策として、選挙従事者間の接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染防止に努めるため、開票時の計数機器を購入する。	1,100	1,100	・投票用紙計数器の購入（2台）	・投票用紙計数器の購入（2台）	計画どおり投票用紙計数器を購入し、選挙開票時における感染リスクを減らした。
4	図書館パワーアップ事業	R4.6	R5.3	新型コロナウイルス感染症対策として、在宅で過ごす時間を少しでも有意義に過ごしてもらい外出抑制につなげるため、図書館の貸出用視聴覚資料の充実を図る。	4,025	4,018	・図書館の貸出用視聴覚資料の購入（映像資料、音楽資料：217点）	・図書館の貸出用視聴覚資料の購入（映像資料、音楽資料：217点）	計画どおり図書館利用を充実させ、不要不急の外出抑制につながり、感染リスクを減らした。
5	富岡便利帳作成事業	R4.5	R4.9	コロナ禍により消費低迷の影響を受けた地域経済の活性化を図るため、町内事業者の事業者情報を冊子化・データ化し、配布・公開することで消費向上を図る。	7,000	5,016	・事業者情報の冊子作成（300冊）	・事業者情報の冊子作成（300冊）	計画どおり事業者情報冊子を作成し、地域経済の活性化に寄与した。
6	放課後児童クラブ感染予防対策事業	R4.7	R4.8	新型コロナウイルス感染症対策として、町が設置運営する放課後児童クラブ1箇所に大型循環送風機を設置し、従事者及び利用者の感染防止に努める。	131	131	・大型循環送風機の購入（1台）	・大型循環送風機の購入（1台）	計画どおり放課後児童クラブ1箇所に大型循環送風機を設置し、感染リスクを減らした。
7	庁舎内感染予防対策事業	R4.10	R5.3	換気、空気清浄及びトイレでの非接触化を導入することで来庁者、職員の新型コロナウイルス感染症予防を図る。	25,085	25,085	・網戸の設置工事、高機能空気清浄器の導入、トイレの自動水洗化、自動感知式照明の改修、導入工事（1施設）	・網戸の設置工事、高機能空気清浄器の導入、トイレの自動水洗化、自動感知式照明の改修、導入工事（1施設）	計画どおり庁舎の一部改修工事を行い、感染リスクを減らした。
8	学校教育情報化推進事業	R4.4	R5.3	ICT支援員を配置することで、学校教育でのデジタル化を推進する。デジタル化推進の中でペーパーレス等の感染リスクを減少させることで、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。	6,402	6,402	・ICT支援員の配置（1人）	・ICT支援員の配置（1人）	計画どおりICT支援員を配置し、学校教育でのデジタル化を推進するとともに、ペーパーレス等により感染リスクを減らした。
9	新型コロナウイルスPCR検査事業	R4.7	R4.8	コロナ禍において、高齢者施設内の入所者の健康管理の徹底を図るため、PCR検査を実施し早期の発見と感染防止対策に努める。	418	418	・入所者に対するPCR検査の実施（19人）	・入所者19名に対するPCR検査の実施（19人）	計画どおり入所者に対するPCR検査を実施し、クラスターの発生を防止した。
10	夜の森公園トイレ改修事業	R4.10	R5.3	新型コロナウイルス感染症対策として、ウイルス飛沫防止機能の高い設備類にトイレを改修する。	15,730	2,337	・トイレの改修工事（1箇所）	・トイレの改修工事（1箇所）	計画どおり公園内トイレの改修工事を行い、感染リスクを減らした。
11	新型コロナウイルス抗原検査用品購入事業	R4.8	R4.10	新型コロナウイルス検査体制を強化するため抗原検査用品を購入し配布、実施することで早期の発見と感染症対策に努める。	198	198	・抗原検査キットの購入（100個）	・抗原検査キットの購入（100個）	計画どおり抗原検査キット100個を購入し、早期の感染防止体制を整備した。
12	選挙受付事務用パソコン購入事業	R4.6	R4.9	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、期日前投票所を増設することで来場者の流れを分散させ、密を避ける。執務においては選挙受付事務用パソコンを購入し、選挙従事人員を削減することで来場など従事者間での感染拡大の防止を図る。	4,400	1,206	・選挙受付事務用のパソコンの購入（8台）	・選挙受付事務用のパソコンの購入（8台）	計画どおり専用パソコンを購入し、選挙受付事務時における感染リスクを減らした。
13	地方創生テレワーク推進交付金事業	R4.12	R5.3	新型コロナウイルス感染症対策として、町内に参入を見込む事業者等間の接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染防止に努めるため、遠隔地でも情報共有ができるツール(アプリ)を構築する。	22,550	9,020	・情報共有ツールの構築（1ツール）	・情報共有ツールの構築（1ツール）	計画どおり情報共有アプリを作成し、非対面式の情報共有ツールを整備することで、デジタル化を推進した他、感染症の感染リスクを減らした。
14	デジタル田園都市国家構想推進交付金事業	R4.9	R5.3	新型コロナウイルス感染症対策として、町内に参入を見込む事業者等間の接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染防止に努めるため、遠隔地でも仕事ができるサテライトオフィスを整備する。	42,873	17,148	・サテライトオフィスの整備（1箇所）	・サテライトオフィスの整備（1箇所）	計画どおりサテライトオフィスを整備したことで、感染リスクを減らした。
15	学校教育情報化推進事業（通信環境整備）	R4.4	R5.3	教育用コンピューター環境を整備することで、学校教育でのデジタル化を推進する。デジタル化推進の中でペーパーレス等の感染リスクを減少させることで、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。	297	297	・モバイルルーターの賃借（2施設）	・モバイルルーターの賃借（2施設）	計画どおり学校教育デジタル化の環境を整備するとともに、ペーパーレス等により感染リスクを減らした。

令和4年度 福島県富岡町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況（重点支援分）

通し 番号	事業名	事業 始期	事業 終期	事業概要	総事業費（実績額）		計画(件数等)	実績	事業成果・効果
					(千円)	うち交付金			
1	子育て世帯定住化奨励金事業	R4.4	R5.3	コロナ禍における原油・物価高騰等の影響により家計負担が増加しつつある状況下において、特に影響が大きいと思われる子育て世帯に対し、安心して子育てができる環境づくりの一環として各種家計負担の補助を行う目的で現金を給付する。	13,245	13,245	・子育て世帯への現金給付	・子育て世帯への現金給付	計画どおりコロナ禍における原油・物価高騰等の影響により家計負担が増加する子育て世帯を支援した。
2	児童出産記念手当支給事業費	R4.4	R5.3	コロナ禍における原油・物価高騰等の影響により家計負担が増加しつつある状況下において、新たに出産をした世帯に対し、子どもの安全安心な養育、成長等を支援する目的で各種家計負担の補助として現金を給付する。	3,050	3,050	・新たに出産した世帯への現金給付	・新たに出産した世帯への現金給付	計画どおりコロナ禍における原油・物価高騰等の影響により家計負担が増加する子育て世帯(新生児出生世帯)を支援した。
3	富岡町原油物価高騰等対応生活困窮世帯補助事業	R4.11	R5.2	コロナ禍における原油・物価高騰等の影響により家計負担が増加しつつある状況下において、負担が大きい住民税非課税世帯及び急激な収入等の減少が生じた家計急変世帯に対し電気やガスなどの光熱費等の支援を行う目的で現金給付を行う。	10,906	7,857	・住民税非課税世帯等への現金給付	・住民税非課税世帯等への現金給付	計画どおりコロナ禍における原油・物価高騰等の影響により家計負担が増加する住民税非課税世帯及び急激な収入等の減少が生じた家計急変世帯を支援した。
4	学校給食支援事業	R4.4	R5.3	コロナ禍における原油価格・物価高騰対策として、学校給食費を値上げした際の保護者負担増に対する支援。	298	298	・高騰した分の食材購入助成	・高騰した分の食材購入助成	計画どおり食材高騰に伴う給食費高騰分を支援したことで、食の安定的な提供を確保した。